

学術委員会報告

—学会賞・技師賞・班研究課題の応募結果について—

公益社団法人日本臨床細胞学会
学術委員会委員長 前田 一郎

学会賞・技師賞・班研究課題に応募いただき有り難うございました。
審査の結果、以下の方々が受賞されました。

◆学会賞

青木大輔 【慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 教授】

推薦理由： 満場一致の信任の評価であった。長年にわたる病理細胞診断と多数の論文、
本学会への多大な功績があり、学会賞にふさわしい方である。

◆技師賞学術部門

梅澤 敬 【横浜市立みなと赤十字病院 病理部】

推薦理由： 長年にわたる学会への多大な貢献に加え、英語論文も執筆されており、技術
賞学術部門にふさわしい方である。

◆技師賞功労部門

三宅真司 【東京医科大学病院 病理診断科 技師長】

推薦理由： 長年にわたる学会への多大な貢献をされ、技師賞功労部門にふさわしい方
である。

◆班研究課題

小穴良保 【北里大学北里研究所病院 病理診断科】

推薦理由： 将来の細胞診断学の一つのあり方を示す研究内容を提示していただき、班研
究にふさわしい課題であると判断した。

※班研究課題は応募者の各共同研究者、関係者を除き、選考を行った。

学会賞・技師賞・班研究課題に関しましては、2021年6月に開催される第62回日本臨床
細胞学会総会にて授賞式が行われます。

何卒宜しく願い申し上げます。